

残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。今回より3号続けてSDGsについてご紹介します。
まず秋号ではSDGsとは何か？清流ジェンヌが実践している”今すぐできる”SDGs活動をご紹介します。

SDGs を学ぼう

日々の生活の中でSDGsについて見聞きしない日はない気がします。そこで、改めて理解を深めようと岐阜スズキでは、清流ジェンヌを中心にSDGsについて学んでいきます。そして、私たちの目線からSDGsについて皆様に発信していけたらと思います。

まず、今回は清流ジェンヌの身近なSDGs活動をご紹介します。

SDGs とは？

2015年に国連193カ国の全会一致で採択された「持続可能な開発目標」です。

その理念は「誰ひとり残さない」というもの。



2030年までに解決したい17の目標と

169の小目標があり、

73億人の地球市民全員が地球存続のために取り組むよう呼び掛けられています。

私たちにできること

— 清流ジェンヌはこんなことをしています —

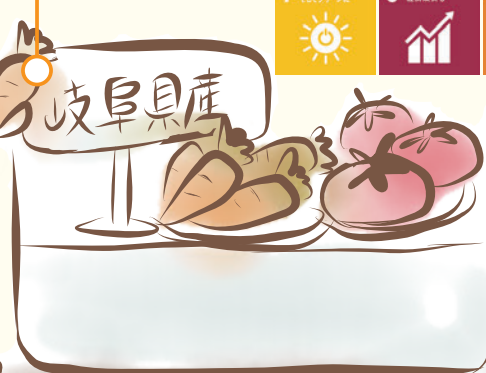
お風呂の残り湯を洗濯に

テレビ番組で見たことをきっかけに、残り湯を洗濯に使うようになりました。毎月の水道代も600円前後下がりました。



地産地消を心がける

輸入食品は極力購せず、基本的には岐阜県や近隣県のものを購入しています。また、少し値段が高くても岐阜県産の食品を購入しています。



マイバックを使う

レジ袋有料化を機にマイバックを持ち歩くようになりました。よく使用するカバンには常に入れてあります。玄関にもマイバック入れを用意し、外出する際持って出かけられるようにしています。



ゴミの分別

”紙マーク”があるものは紙袋にまとめて資源回収BOXに持っていきます。以前は普通ゴミに捨てていましたが、資源として集めるようになってからは、普通ゴミのかさが減り、ゴミ捨てが楽になりました。

